

てんえい

笑顔で新たな旅立ちへ



湯本中卒業生の皆さん

目 次

●安心して暮らせるふるさと「てんえい」再生へ②	■ご存じですか？税のこと…………… P7
「天栄村復興計画」策定 …………… P2～3	■村のできごと…………… P8～9
●天栄村当初予算概要…………… P4～5	■そんみん広場…………… P10～12
●住民総合検診のお知らせ…………… P6	■くらしの情報…………… P13～15
●村税納期のお知らせ…………… P7	■行事予定カレンダー…………… P16

「天栄村復興計画」策定



未来を担う子どもたちの

将来のために

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、東日本に甚大な被害をもたらした。本村においても、広範囲にわたり大きな被害を受けました。

さらに、この地震とこれに伴う津波は、東京電力福島第1発電所の事故を引き起こし、放射性物質の飛散に伴い、村民の健康に被害を及ぼすおそれなどさまざまな面に被害が及び、本村への打撃は計り知れないものとなっている状況です。

村では、安心して暮らせる村を取り戻すとともに、さらなる復旧・復興を進めるため、「第4次総合計画（後期計画）」・「天栄村復興計画」・「天栄村除染実施計画」を策定しました。

広報てんえいでは、3ヶ月にわたり、これらの計画の概要を紹介いたします。第2回目の今月号では、「天栄村復興計画」を紹介いたします。

「天栄村復興計画」のあらまし

村では、ふるさと天栄を愛し、この地で希望を持ち、力強く生きていくため、村民の皆さんと天栄村の将来像を共有し、力を合わせて復興に取り組むことを目的とした「天栄村復興計画」を策定しました。

村の再生とさらなる創生に向けて「第四次天栄村総合計画」と同じ5つの基本理念の下に復興に取り組んでまいります。

基本理念1

健康で、安全・安心の地域づくり

・原子力への依存なく、地域住民の安全が確保され、安心して暮らすことができる地域社会の再構築を図ります。
 ・「脱原発」により放射能の不安がなく、すべての村民が生涯にわたり健康で安心して暮らせる環境づくりを推進します。

基本理念2

活力を創り出す基盤づくり

・東京電力福島第一原子力発電所事故で、村民が被ったすべての損害と風評による被害に対する賠償の完全実施を求めるとともに、風評を払拭するために全力を挙げて取り組みます。

基本理念3

意欲に満ちた人づくり

・村民が生涯にわたり、自分の夢や目的の実現に向けて自らの力を発揮することのできるむらづくりを目指します。

基本理念4

みんなでふるさとづくり

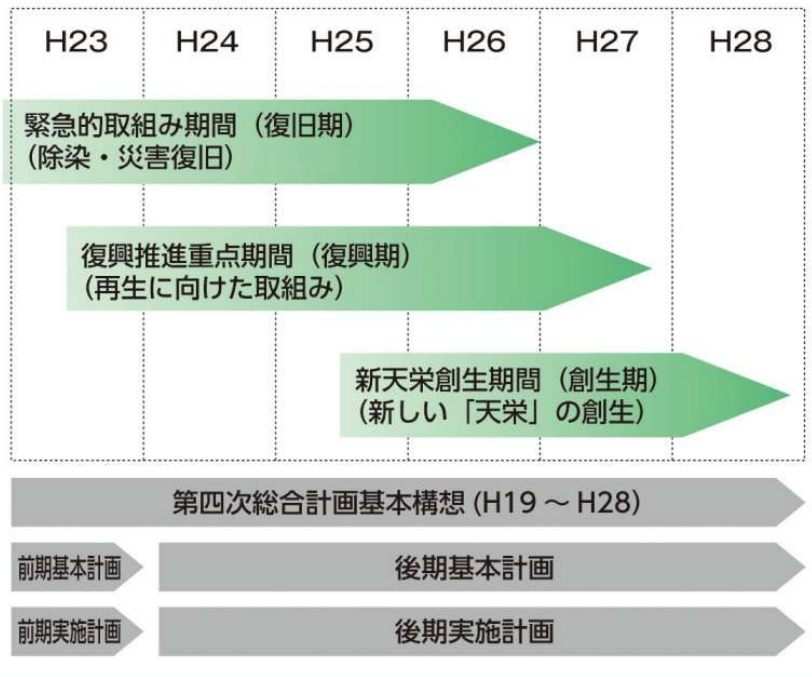
・地域が自ら考え、むらづくりのアイデアを結集し、村民一人ひとりの意欲や取り組みが活かされるよう、村が先導となり村民との連携による協働で復興に取り組みます。

基本理念5

豊かさ広がる環境づくり
 ・村民一人ひとりの暮らしの



【復興計画の期間】

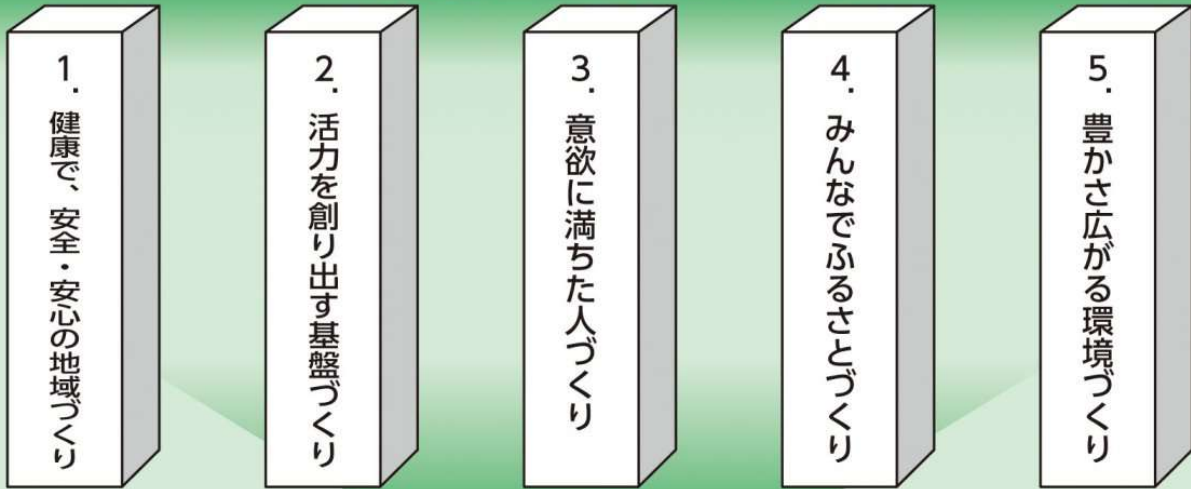


安全が守られ、「自然の恵みを活かし、みんなが大きく輝くむら・天栄」を築くために、災害に的確に対応でき、地域の安全対策や防災力の強化充実などを通じて暮らしていただけるむらづくりを目指します。



天栄村復興計画

総合計画と同じ5本の柱

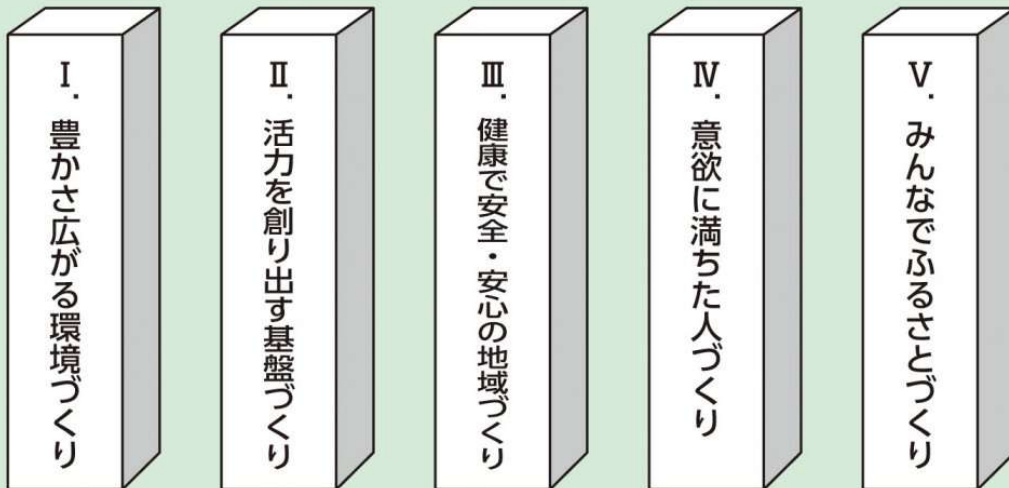


震災からの復興

- I. 放射性物質の除染 II. 放射線からの健康管理 III. 賠償、補償の支援

反映

天栄村第4次総合計画



基本目標（5本の柱）



振興計画審議会委員に
委嘱状交付

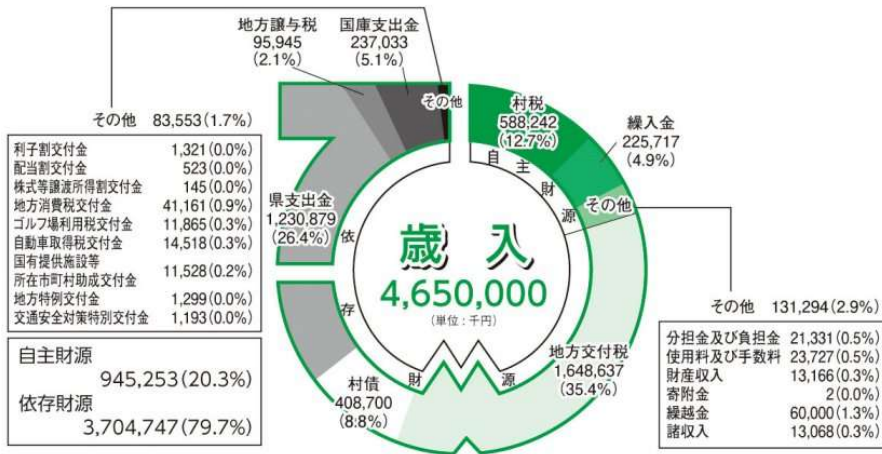
村では、平成24年度からスタートする、震災からの復興を指すための指針「天栄村復興計画」及び今後の村づくりの基本計画となる「第四次天栄村総合計画」（後期基本計画）を策定するにあたり、天栄村振興計画審議会が発足し、それぞれの関係機関や団体から審議会委員を選出し委嘱しました。

委嘱状交付式は、2月27日、天栄村役場で開催され、添田村長から委嘱状が交付された後、会長には後藤修村農業委員会会長、副会長には室井源吉村駐在員会長が選出されました。

審議会では、2つの計画とも村の将来の方向性を定める重要な計画であることから、議論を重ねた上、村に対しての答申を行うこととしています。

一般会計歳入は 46 億 5,000 万円

平成 24 年度 当初予算 公表



(単位：千円)

種別	項目	本年度当初予算	前年度当初予算	比較増減
自主財源	村税	588,242	624,677	△ 36,435
	繰入金	225,717	91,274	134,443
	分担金及び負担金	21,331	14,029	7,302
	使用料及び手数料	23,727	22,492	1,235
	財産収入	13,166	12,549	617
	寄附金	2	2	0
	繰越金	60,000	60,000	0
依存財源	地方交付税	1,648,637	1,650,527	△ 1,890
	村債	408,700	491,400	△ 82,700
	県支出金	1,230,879	325,475	905,404
	地方譲与税	95,945	96,691	△ 746
	国庫支出金	237,033	204,262	32,771
	利子割交付金	1,321	1,830	△ 509
	配当割交付金	523	408	115
	株式等譲渡所得割交付金	145	204	△ 59
	地方消費税交付金	41,161	49,542	△ 8,381
	ゴルフ場利用税交付金	11,865	12,990	△ 1,125
	自動車取得税交付金	14,518	20,279	△ 5,761
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,528	11,489	39
	地方特例交付金	1,299	12,185	△ 10,886
交通安全対策特別交付金	1,193	1,346	△ 153	
合計		4,650,000	3,720,000	930,000

平成 24 年度の村の予算が決まりましたのでお知らせします。

一般会計の当初予算額は、**46 億 5,000 万円** (前年度比 9 億 3,000 万円の増、対前年比 25.0% の増) となっています。

「天栄村第 4 次総合計画」の基本目標、5 つの柱に基づき、各種施策を実施するほか、喫緊の課題である東日本大震災からの復旧・復興及び放射性物質の除染を推進するための施策を盛り込んだ予算編成となっています。

繰越事業の概要

(単位：千円)

事業名	繰越予定額
集会施設整備事業	14,137
小規模治山事業	5,853
消防施設整備事業	950
農業施設災害復旧事業	57,106
林業施設災害復旧事業	2,000
公共土木施設災害復旧事業	300,539
一般住宅施設災害復旧事業	14,240
公立学校施設災害復旧事業	38,350
社会教育施設等災害復旧事業	79,700
消防施設災害復旧事業	13,598
緑の分権改革調査事業	27,000
繰越事業費合計	553,473



村民一人あたりに使われるお金は… **736,108 円**です

(歳出決算額÷平成24年3月1日の現住人口6,317人で計算)

総務費 83,735 円	民生費 97,067 円	農林水産業費 89,578 円	土木費 34,895 円	教育費 81,147 円
公債費 63,625 円	議会費 12,121 円	衛生費 219,388 円	労働費 2 円	商工費 11,633 円
消防費 25,659 円	災害復旧費 16,385 円	予備費 873 円		

特別会計

(単位：千円)

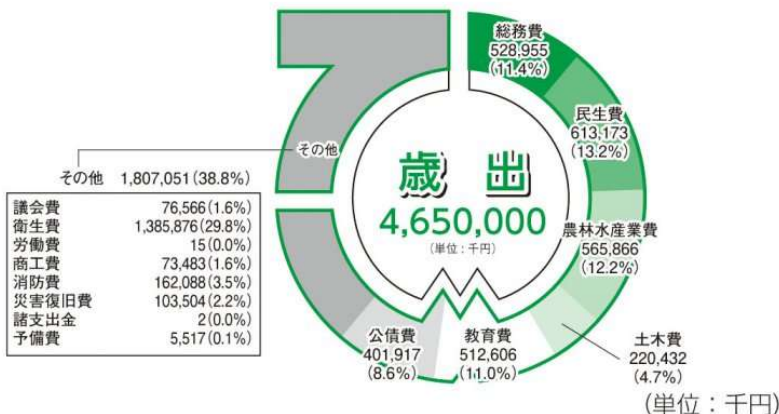
会計名	総額
国保事業勘定	678,361
国保直診勘定	65,624
牧本財産区	2,146
大里財産区	262
湯本財産区	1,730
工業用地取得造成事業	210,803
大山地区排水処理施設事業	16,039
農業集落排水事業	276,596
二岐専用水道	4,195
簡易水道事業	83,584
簡易排水処理施設	772
介護保険	512,788
風力発電事業	61,004
後期高齢者	48,980
特別会計合計	1,962,884

上水道会計

(単位：千円)

会計名	総額
水道事業 資本的収支の不足分は、過年度損益勘定留保資金、消費税資本的収支調整額で調整	167,735
資本的収入	35,002
資本的支出	114,281

一般会計歳出は 46億5,000万円



項目	本年度当初予算	前年度当初予算	比較増減
総務費	528,955	780,778	△ 251,823
民生費	613,173	590,013	23,160
農林水産業費	565,866	677,174	△ 111,308
土木費	220,432	280,972	△ 60,540
教育費	512,606	396,115	116,491
公債費	401,917	421,613	△ 19,696
議会費	76,566	64,315	12,251
衛生費	1,385,876	281,655	1,104,221
労働費	15	15	0
商工費	73,483	60,112	13,371
消防費	162,088	160,521	1,567
災害復旧費	103,504	2	103,502
諸支出金	2	2	0
予備費	5,517	6,713	△ 1,196
合計	4,650,000	3,720,000	930,000

平成24年度 重点事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費
豊かさ広がる環境づくり		
環境美化推進事業	地区の環境美化に積極的に取り組んでいる行政区に助成金を交付	1,000
農山漁村活性化プロジェクト交付金事業	古民家再生事業、茅葺きフォーラムの開催	31,443
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊の受け入れ	3,147
環境保全型農業直接支払交付金事業	農村地域の環境を保全するための事業に取り組み団体に対して交付金を交付	960
不法投棄廃棄物撤去事業	村内に不法に投棄されている廃棄物の撤去	10,248
放射線量測定事業	放射線量測定及び測定機器の管理	300
健康管理事業	一般健康診査、内部被ばく検査委託料	1,299
活力を作り出す基盤づくり		
農地・水・環境保全向上対策事業	村内15地区で実施 (対象面積 田 77,012a 畑 407a)	8,500
中山間地域等直接支払交付金事業	村内16地区で実施 (急傾斜 田 155,385㎡ 緩傾斜 田 5,999,267㎡)	51,258
天栄米ブランド推進事業	売れる米作りのため、「天栄米」のブランド化推進	1,500
水田農業改革対策事業	生産調整の推進による戸別所得補償制度への加入促進等	5,000
中小企業制度資金利子補給事業	新規設備投資資金の借入に関する利子助成	688
特別経済対策利子補給事業	新規運転資金の借入に対する利子助成	982
緊急経済対策利子補給事業	既存の借入に対する利子助成	1,310
東日本大震災対策利子補給事業	東日本大震災に関する借入資金に対する利子助成	2,158
緊急雇用創出基金事業	短期の雇用・就業機会の創出・提供 (直接雇用事業 5件 委託事業 5件)	49,729
ふるさと農道緊急整備事業	基幹農道の改良・舗装 2地区	60,000
村道整備事業	基幹村道、生活道路等の改良舗装等	114,904
道路橋梁施設災害復旧事業	東日本大震災で被災した道路等の復旧	100,000

事業名	事業内容	事業費
農産物生産対策事業	放射性物質除去資材の購入	3,000
東日本大震災農業生産対策交付金事業	放射性物質抑制資材の購入補助	40,000
安全なきのこ原木等供給支援事業	きのこ原木購入費の補助	470
風評被害対策商品券発行事業	風評被害対策商品券発行に対する補助	2,300
元気で天栄観光誘客事業	風評被害対策観光誘客に対する補助	3,000
健康で、安全・安心の地域づくり		
自殺防止対策事業	悩み相談窓口の普及啓発等	930
健康づくり推進事業	全額公費での予防接種の実施	17,934
高齢者いきがい活動支援通所事業	温泉を利用しながらのミニデイサービス事業	4,375
こども医療費助成事業	中学校修了までの子どもの医療費を無料化	18,840
児童手当支給事業	中学校修了までの子どもに「児童手当」を支給	109,680
放課後子ども教室推進事業	放課後児童が安心して過ごせる場の開設 (全小学校)	12,095
橋梁補強・改修事業	老朽橋梁の補強・改修工事の調査設計	11,000
防災対策事業	庁舎耐震補強・改修工事設計委託料	11,368
	高齢者等に配慮した庁舎の階段手摺り設置工事	1,050
	広戸川防災ダム災害対策事業	7,346
	天栄村体育館耐震補強・改修工事	119,500
要援護者台帳整備事業	災害時要援護者管理のため、要援護台帳と地図情報を活用したシステムの構築	3,042
放射性物質除染事業	各種施設等の放射性物質の除染委託費	962,000
意欲に満ちた人づくり		
こども未来基金積立事業	子どもたちの健やかな成長と豊かな心を育む社会の実現に資するための基金積立	3,012
外国語教育推進事業	外国語指導助手の招致 (JET事業)	5,056
子どもの心のケア対策事業	スクールカウンセラーの配置	4,120
生涯学習センター図書整備事業	ふるさと納税の活用等による図書購入	4,120
協働の里づくり事業		
行政区協働の里づくり交付金事業	行政区が主体となって行う軽微な工事、維持補修等への物的支援や補助金の交付	6,175

健康な生活は、定期的な健康診査をうけることから

※ 健診で体の総点検をし、その結果をヒントに生活改善を！いつでも健康体でいられるようにしましょう！

【平成 24 年度 総合健康診査日程】 ●受付時間：午前 8 時～午前 9 時 30 分

健診月日	対象地区	会 場
5 月 15 日(火)	高林 沖内 小川 中屋敷 太多郎 下松本	へるすびあ
5 月 16 日(水)	今坂 飯豊 春日山 大山	
5 月 17 日(木)	大里全地区	
5 月 18 日(金)	西郷 中郷 児渡 上松本	湯本高齢者 コミュニテ イセンター
5 月 19 日(土)	湯本全地区	
5 月 20 日(日)	期間中受診 できなかった方	へるすびあ

※ 国保以外の 40 歳～74 歳までの被扶養者(家族)は「特定健診受診券」発行の手続きが必要な場合がありますので、会社等へ早めに相談してください。

※19 歳～39 歳(昭和 48 年 4 月 2 日生～平成 6 年 4 月 1 日生)の健康診査は、放射線関係の検診に変わり、今年から県の「県民健康管理調査の健康診査」として別日程で実施します。

※ 対象者へ、県から「お知らせ」が送付されますので案内に従ってください。

30 歳～39 歳のがん検診は、希望により、上記の期間内で受けることができます。

受診希望者は、事前にへるすびあまでご連絡ください。

(健診受診録(カルテ)をお送りします。)



健診項目	対象年齢	健診料金 (自己負担)
特定健康診査 ①基本項目 (一般健診) 診察等 問診 身体計測 血圧測定 血中脂質検査 肝機能検査 血糖検査 尿検査 ②詳細項目 心電図検査 眼底検査 貧血検査 腎機能検査 (血液検査)	40 歳～74 歳 ①②同時実施	○国保加入者 国保加入者 →700 円 ○国保以外の 家族 国保以外の家 族→特定健診 受診券を参照 ください
	75 歳以上 ①②同時実施	75 歳以上 →無料
胃検診 (バリウム検査)	30 歳～(治療中の方除く)	500 円
大腸検診 (便潜血反応検査)	30 歳～(治療中の方除く)	500 円
がん 予防 検診 肺検診 (・胸部レントゲン 検査) (・喀痰細胞診検査) (・65 歳以上は結核 検診も兼ねて実施)	◎胸部レントゲン検査 30 歳～	無料
	◎喀痰細胞診検査 30 歳以上で、特に次の方は受診ください。 ①喫煙指数(1 日本数×年数)が 600 以上の方 ②6 ヶ月以内に血痰あった方 (肺の病気で治療中の方除く)	500 円
前立腺検診 (血液検査)	50 歳以上男性の希望者	500 円
肝炎ウイルス検診 (血液検査)	①今年度 40 歳到達者 ②41 歳以上で今まで受けていない方	400 円
歯と歯ぐきの健診	30 歳以上	無料

※70 歳以上の方は、「がん予防検診」「肝炎ウイルス検診」が無料となります。

【村の「特定健診」(40 歳～74 歳迄の健診) 受診状況】

	H 20 年度	H 21 年度	H 22 年度	H 23 年度
天栄村	25.3%	31.8%	38.7%	35.6 %
福島県	36.3%	36.8%	36.8%	

平成 24 年度までの国の目標値は、65%です。

◎通院中の方も特定健診の対象になっています。ぜひ、受診ください。

◆事務担当 天栄村住民福祉課 健康増進係 ☎82-3800 (へるすびあ)
// 住民生活係 ☎82-2119

～ 平成24年度 村税納期のお知らせ ～

◆5月1日(火)は、平成24年度軽自動車税の納期限です！

軽自動車税は、毎年4月1日現在、村内にバイクやトラクター、軽四輪自動車などを所有している登録名義人に課税されます。

納期内にきちんと納めましょう！

平成24年度 村税納期一覧表

納付期限	納付税目			
5 / 1(火)	軽自動車税 (全期)			
5 / 31(木)		固定資産税 (1期)		
7 / 2(月)			村県民税 (1期)	国民健康保険税 (1期)
7 / 31(火)		固定資産税 (2期)		国民健康保険税 (2期)
8 / 31(金)			村県民税 (2期)	国民健康保険税 (3期)
10 / 1(月)		固定資産税 (3期)		国民健康保険税 (4期)
10 / 31(水)			村県民税 (3期)	国民健康保険税 (5期)
11 / 30(金)		固定資産税 (4期)		国民健康保険税 (6期)
12 / 25(火)			村県民税 (4期)	
12 / 26(水)				国民健康保険税 (7期)
25年 1 / 31(木)				国民健康保険税 (8期)

※ 納税通知書及び納付書等について
軽自動車税は4月中旬、固定資産税は5月中旬、村県民税・国民健康保険税は6月中旬頃を発送予定としております。

※ 納付可能金融機関

J Aすかがわ岩瀬天栄支店／湯本支店・東邦銀行・須賀川信用金庫・大東銀行・福島銀行・常陽銀行の各支店で納付できますので、納付期限までに納付して下さい。

納付しない場合は、「督促手数料」、「延滞金」が加算になります。

※ 全期前納報奨金について

第1期の納付期限までに全期分(1年分)を納付されますと、全期前納報奨金が交付されます。(差引納付)

ただし、国民健康保険税については除きます。

※ 納税組合完納奨励金について

納税組合完納奨励金は、納付期限までに全額納付しないと交付されませんのでご注意願います。

(例) 平成24年2月の税額が1万円で、年税額(6月に確定予定)が9万円の場合

月	平成24年 2月	4月	6月	8月	10月	12月	平成25年 2月
税額	1万円	1万円	1万円	1万円	2万円	2万円	2万円
算出方法	平成23年度の税金	3万円 平成24年2月と同額			6万円(9万円-3万円) 年税額から、 4月・6月・8月分で 納める額を引いた差額		

平成24年度年税額 = **9万円**

※ 現在、普通徴収(納付書による納税・口座振替による納税)をしている方で、新しく特別徴収が始まる場合は、10月の年金からです。

詳しくは、6月に送付予定の通知書で事前に通知しますので、ご確認ください。

◆ 特別徴収(年金からの引き落とし)とは?
年金受給者が払うべき住民税・国民健康保険税を「年金保険者」が村に納め、受給者には、その分を差し引いた差額の年金が支払われる制度です。

◆ 4月・6月・8月の年金から特別徴収される税額について
4月・6月・8月は、平成24年度の仮徴収税額となりますので、平成24年2月の税額と同額を年金から引き落とします。

◆ 「現在、住民税・国民健康保険税を年金からの引き落とし(特別徴収)によって納めている方へ」

「税金のこと」
ご存じですか?



お問い合わせ先 : 税務課 課税係(☎82-2116) 収税係(☎82-2112)

思い出を胸に新たな世界へ 卒業おめでとう！

3月は卒業のシーズンです。

村内小・中学校、幼稚園、保育園で卒業式及び卒園式が挙行されました。

式では、来賓、恩師、保護者の見守るなか、一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

卒業生は希望に胸を膨らませ、思い出のいっぱい詰まった学び舎を巣立っていきました。



天栄中学校



湯本中学校



広戸小学校



大里小学校



牧本小学校



湯本小学校



天栄幼稚園



天栄保育所



湯本保育所

「平成23年度農政講演会」開催



3月16日(金)、文化の森てんえいで、農政講演会が開催されました。放射性物質による深刻な風評被害に対抗することを目的に「作物生産者として放射性物質とどう付き合うか」きちんと知ろう、放射線」と題し、金沢工業大学の大場恭子先生をお招きして講演をいただきました。

温泉やレントゲンなど事故以前から放射線を浴びているが、放射性物質による健康被害はほとんど無いなど、身近な例を用いて分かりやすく説明いただき、参加した方々は、風評被害を払拭出来るよう、熱心に聞き入っていました。

「放射線・除染講習会」開催



3月13日(火)、文化の森てんえいで「放射線・除染講習会」が開催され、行政区の役員や一般の方など約130名が参加しました。

会では、県災害対策本部、日本原子力研究開発機構の職員が放射線の測定と除染活動の推進について、放射線・除染の基礎などについて説明しました。参加した方々は、熱心に説明を聞き、放射線や除染活動に対する意識を深めていました。

長年の消防活動への尽力を称え 木野副団長、消防庁長官表彰を受賞



3月13日(火)、長年にわたり村の防火・防災活動に尽力し、総務省消防庁長官より永年勤続功労章を授与された木野清秀天栄村消防団副団長が添田村長に受賞を報告しました。

木野副団長は、昭和56年に消防団員を拝命以降、約30年に渡り消防団活動に従事され、その功績が認められ今回の表彰受賞となりました。

介護の疲れをリフレッシュ 家族介護者交流事業



3月6日(火)、第2回目家族介護者交流事業が開催されました。

今回は普段介護されている方々の交流と気分転換をかね、プリティッシュヒルズ見学、湯本温泉を訪れました。参加した方々は、お互いの情報交換を図るとともに、リフレッシュする時間を過ごしていました。



～天栄村の将来を担う子どもたちの健全育成を目指すために～ 「天栄村こども未来基金」が創設されました！

この度、村では、次代を担う子どもたちの健全育成を図ることを目的に、新たに「天栄村こども未来基金」が創設されました。

この基金の活用により、子育て支援や健全育成事業を拡大し、安心して子どもを生み育てやすい村づくりをさらに推進していきます。

基金へのご理解と個人・団体の皆様からのご寄付をお願いいたします。

なお、寄附金の受け付けは随時行っていますので、寄附をお考えの人は総務課までご連絡ください。

◆ 総務課企画財政係 ☎0248-82-2111



子どもは村の宝です！

みんな へるすぴあに集まれ！！

募集中！

へるすぴあでは、赤ちゃんから高齢者までの幅広い方を対象とした、健診や教室等を実施しております。平成24年度の主な行事を紹介します。

未就学児や
保護者の方

なかよし広場

毎週月・水・金曜日、午前9時から午後3時まで開催中。
広いお部屋でのびのびと遊んだり、保護者同士の交流ができます。
保育士さんも随時サポートします。

なかよしくらぶ

月1回 午前10時～11時30分まで開催。
季節の催しものやお誕生日会など、様々なイベントを企画しています。
毎回手作りのおやつも出ますので、事前に申し込みが必要です。

働き盛り
高齢者まで

ヘルスメイトセミナー

調理の基本や栄養の基礎知識を学び、地域の健康づくりを推進する食生活改善推進員を養成します。

糖尿病予防教室

糖尿病予防を目的に、働き盛りの年代を対象に年6回シリーズで行います。

65歳以上の方

いきいきサロン

生活機能の低下を予防して、介護を受けることなく、より健康的な生活を続けていくために、楽しく運動します。
地区の集会所などでも予定しています。

行事の詳しい内容は、随時お知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

◆ 天栄村住民福祉課健康増進係（へるすぴあ） ☎82-3800

へるすぴあ掲示板

4月の開催予定

- 10日(火) 9～10か月児健診・ブックスタート事業(午後)
- 11日(水) 食生活改善推進員会総会(午前～)
- 12日(木) ポリオ予防接種(経口接種)(午後)
- 24日(火) 健康推進員会議(午後)
- 25日(水) なかよしくらぶ☆みんなお友達になろう☆(午前)



なかよし広場



毎週月・水・金で開催中
(参加者募集中)

◆ 住民福祉課健康増進係(へるすぴあ) ☎82-3800 FAX82-3545

緑のふるさと 協力隊員

[中村 卓也さん]



1年間ではありますが、天栄村で協力隊として活動して感じたことは、都会と違い、人との距離がとても近いということです。それも心地よい近さであるということです。この1年は社会に出てから一番人に触れ合った年かもしれません。

特に着任当初は震災直後でもあり大変な状況なのに快く迎え入れてくれた皆様には感謝ばかりです。

農作業は初めての体験だったのでどれも新鮮でした。一つの作物に集中する活動こそできませんでしたが、種まきから定植、手入れから収穫、出荷と各工程での体験、全体的な流れを体で学ぶことが出来たのは大きい収穫でした。そして野菜のおいしさを改めて知った気がします。色々教わりながら手間かけて作った野菜、お米はどれも最高の味でした。これも皆様の力添えがあったから。改めて感謝です。

長いようで短い一年でした。次、どこで何をするかはまだ決まっていますが、ここ天栄村で得たことを糧にじっくりやりたいことを決めて進んでいきたいと思います。

天栄俳句会

季題「春浅し・梅の花」

梅の花唄う小鳥をつれて来る

梅香るそつとメモとる箸袋

天神に合格祈る梅の花

春浅し光を掬う手を伸し

目薬で始まる一日春浅し

幸せは或る日ある時春隣

苦楽ありどんな日が待つ春浅し

春浅し日差しもとめて猫動く

春浅し待ち遠しさに髪そめる

受験子の背なに一喝大きな手

湯本俳句会

季題「当季雑詠」

春なかばおらが村でもごみ収集

閏年の雪も重しや閏年

山陰と呼んで呼ばれて福寿草

春の山木々のつぶやく事ありぬ

初午や祠にぎわう幟幡

寒卵割って海鳴り聞く夜かな

英子

栄子

容作

勝栄

静枝

春風

トシ子

勝

なか

ナツ

和多利

紀子

幸衛

キクイ

裕香里

正尉



暖かくなったかと思うとまた雪景色になったりと、まさに「三寒四温」という言葉がぴったりなこの頃。春の気配が少しずつ見え隠れしてきました。



四季の一番早い春は待ちどおしい季節です。木の芽ふくらみ花の香りすべの物が動きだします。私たちの生活もそうでありたいと願う今日この頃です。

村の文芸

てんえい伝承 vol.1



今月から、ふるさと文化伝承館についてみなさんへ広く知っていただくため、イベント情報や主要な取り組みなどをご紹介します。

まず、ふるさと文化伝承館とは、天栄村の歴史や文化にまつわる道具や書物などが展示されており、現在にいたるまでの道のりをご覧ください。

主な事業として、企画展や古文書を解説する講座など様々な事業もおこなっております。

○ご利用につきましては、ご覧のとおりとなります。

【ご利用案内】

入館時間：午前9時～午後4時まで

入館料：

	個人	団体 (10名以上)
一般	200円	100円
小・中・高校生	100円	50円

休館日：毎週月曜日 (国民の祝日の場合は、翌日)

祝日の翌日

毎年12月28日～翌年1月4日まで

【お問い合わせ先】：天栄村ふるさと文化伝承館

☎0248-81-1030

文化の森てんえい

vol.10

図書館だより

4月に入り、野の草花も徐々に芽吹き始め、新生活をスタートされる方もいらっしゃることでしょう。

図書コーナーも新年度を迎え、皆様へ新着図書などのご紹介をしていきますのでよろしくお祈りいたします。

～ 一般向け図書 ～

- ・あんぼん 佐野 真一
- ・がれきの中の天使たち 椎名 篤子
- ・検証福島原発事故・記者会見 日隅 一雄
- ・東雲の途 あさのあつこ
- ・その後とその前 瀬戸内 寂聴
- ・はやぶさ世界初を実現した日本の力 川口 淳一郎

～ 児童向け図書 ～

- ・かいけつゾロリのはちめちやテレビ局 原 ゆたか
- ・14歳のための時間論 佐治 晴夫
- ・ぞくぞく村ののっぺらぼうペラさん 末吉 暁子
- ・ふうせんクジラ ボンはヒーロー わたなべゆういち

この他にも新刊を続々入荷しておりますが、もし図書コーナーにない書籍で読みたい本などご希望がありましたら、お気軽に申しつけてください。

☆図書コーナーからのお知らせ☆

図書の貸し出しは、1回のご利用につき1人5冊以内で、期間は14日間以内となります。皆様が快適にご利用いただくため、ルールを守ってお借りいただくようお願いいたします。

◆文化の森てんえい ☎82-2504

70〜74歳の国保加入者の
窓口負担について

70歳から74歳までの国民健康保険被保険者（現役並み所得者の方を除く）の窓口負担は、本来2割のところ軽減特例措置として平成24年3月まで1割負担とされておりましたが、引き続き平成24年4月から平成25年3月までの1年間、1割に据え置かれます。

人間ドックを実施します

村内にお住まいの方を対象に人間ドック（国民健康保険・後期高齢）を実施します。

1. 対象者（検診の申し込みができる方）

- (1) 人間ドック受診日において国民健康保険に加入されている方で、平成24年度中に30歳から74歳の方
- ・後期高齢者医療制度に加入されている方（年齢の制限はありません）
- (2) 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料を完納している方

(3) 5月に実施する住民総合健診または施設健診を受診しない方

(4) 前年度に村（国保・後期）の人間ドック助成を受けていない方

(5) 昨年1年間入院しなかった方

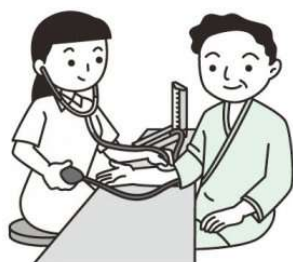
2. 募集人員

国民健康保険 100名程度、後期高齢者医療制度 20名程度

※いずれも、予算の範囲内により先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

3. その他

詳しくは、4月下旬までに各家庭に配布します申込書に記載されておりますので、ご確認のうえ、必要事項を記入して役場住民福祉課まで申込み願います。



こんなときは必ず 14 日以内に届出を

だれでも安心して医療を受けられるように、すべての人がいずれかの医療保険に加入しなければならないことになっています。これを「国民皆保険制度」といいます。

このようなことから、勤務先の医療保険（健康保険、共済組合保険、船員保険など）に加入している人、生活保護を受けている人以外は、すべて国民健康保険に加入しなければならないことになっています。

退職などで勤務先の健康保険の資格がなくなった場合や、新たに勤め先の健康保険に加入した場合などがあつたときは、14日以内に役場住民福祉課窓口若しくは湯本支所で手続きを速やかに行ってください。

●国保に加入するとき

こんなとき	必要なもの
他の市区町村から転入してきたとき	転出証明書・印鑑
他の健康保険をやめたとき	資格喪失証明書・印鑑
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書・印鑑
子どもが生まれたとき	保険証・母子健康手帳・印鑑

(注) 既に同世帯内に国保の方がいる場合は、その保険証も併せてお持ちください。

●国保をやめるとき

こんなとき	必要なもの
他の市区町村へ転出するとき	保険証・印鑑
他の健康保険に加入したとき	国保と職場の両方の保険証・印鑑
生活保護を受けるとき	保険証・保護開始決定通知書・印鑑
加入者が死亡したとき	保険証・死亡を証明するもの・印鑑

(注) 高齢受給者証が交付されている方は併せてお持ちください。

●その他

こんなとき	必要なもの
住所・世帯主・氏名などが変わったとき	保険証・印鑑
保険証をなくしたとき (汚れて使えなくなったとき)	身分を証明するもの・印鑑 (上記の他、使えなくなった保険証)
長期旅行などで別の保険証が必要なとき	保険証・印鑑
修学のため、別に住所を定めるとき	保険証・在学証明書・印鑑
退職者医療制度に該当したとき	保険証・年金証書・印鑑

(注) 高齢受給者証が交付されている方は併せてお持ちください。

●国民年金

■24年度の国民年金保険料は月額14,980円です！

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成24年度は前年度より40円引き下げられた月額14,980円となります。毎月の保険料は、日本年金機構から送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。

納付の窓口は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替もできます（年金事務所でも口座振替のお申し込み（郵送も可）ができます）。

■春は異動の季節 届け出は忘れずに！

日本国内に住所のある農業、自営業、学生、勤めていても厚生年金保険や共済組合に入っていない20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入して保険料を納めなければなりません。

20歳になった時や、就職、転職、退職などには国民年金への加入届け出が必要になる場合がありますので、忘れずに届け出ましょう。

また、手続きの内容により、年金手帳や必要な書類がありますので、事前に役場、年金事務所へおたずねください。

- ◆日本年金機構 郡山年金事務所 024-932-1343
- ◆住民福祉課 住民生活係 82-2119

高額な外来診療を受ける皆さまへ

平成24年4月1日から、高額な外来診療（保険診療のみが適用）を受けたとき、限度額適用認定証等を提示すれば、ひと月の医療機関等の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。（ただし、同一医療機関での同ひと月の窓口負担に限りますので、同月に複数の医療機関を受診された場合は、それぞれの医療機関ごとに外来の高額療養費を算定することになります。）

この取扱いを受けるには、事前に申請を行い、限度額適用認定証等の交付を受ける必要があります。

要がありますので、詳しくはご加入の医療保険者へご確認ください。

- *限度額適用認定証等の申請ができる方
- ・70歳未満の方
- ・70歳以上の非課税世帯等の方

※70歳以上で非課税世帯等でない方は、「高齢受給者証」「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示することにより、同様の取扱いを受けることができますので申請の必要はありません。

山火事防止強化月間

2月10日から5月30日まで、山火事防止強化月間となっております。

春先は、年間を通じて山火事が最も多く発生しており、その原因の約七割が入山者などによる人為的な災害です。

野焼きや入山時の喫煙、たき火などは、山火事の原因となりますので、火の取り扱いには十分ご注意ください。

- ◆産業振興課農林振興係 82-2117

排水処理施設の適正な利用を！

最近、各家庭からの汚水に食用油、残飯などが混入して処理場に流れてきており、特に食用油は排水管を詰まらせたり、処理場の機械設備の故障原因となります。

このため、機械設備の修理・清掃など処理場の維持管理費が増加傾向にありますので、油やゴミなどは絶対に流さず施設を適正に利用しましょう。

- ◆地域整備課管理係 82-2110

農地等災害復旧事業費補助金の継続について

村では、東日本大震災及び台風15号で被害を受けた農地等において、個人で復旧を予定している方に対し、平成23年度より復旧費用の一部を助成しています。

平成24年度も継続して実施しておりますので、申請を希望される場合は、役場地域整備課までお問い合わせください。

- ◆地域整備課事業係 82-2113

役場への電話は各課へ直接どうぞ

総務課(代表)	82-2111	
産業振興課	82-2117	
住民福祉課	窓 口	82-2114
	住 民 生 活 係	82-2119
	福 祉 係	82-2115
税 務 課	健 康 増 進 係	82-3800
	課 税 係	82-2116
	収 税 係	82-2112
地域整備課	国 土 調 査 係	82-2125
	管 理 係	82-2110
	事 業 係	82-2113
出 納 室	82-2100	
湯 本 支 所	84-2111	
教 育 委 員 会	82-2118	
生 涯 学 習 セ ン タ	82-2504	
湯 本 公 民 館	84-2475	
議 会 事 務 局	82-2101	
農 業 委 員 会 事 務 局	82-2102	

ご結婚おめでとう

- 大須賀 宏・麻美 夫妻
夫旧姓：鈴木 西郷
- 二瓶 暢之・佑夏 夫妻
妻旧姓：大内 中郷
- 芳賀 悠介・みく 夫妻
妻旧姓：加藤 下松本

こんにちは赤ちゃん

- 内山 蓮斗くん 沖内
保護者：裕貴・由香理 誕生日：2月2日
- 大木 茜音ちゃん 大山
保護者：潤哉・絵美 誕生日：2月21日
- 佐藤 翔琉くん 湯本
保護者：将俊・直美 誕生日：2月29日
- 吉田 梓乃ちゃん 西郷
保護者：尚志・あゆみ 誕生日：2月29日
- 鈴木 美優ちゃん 中郷
保護者：政則・絵美 誕生日：3月2日

お梅やみ申し上げます

- 室井 勝春(63) 喪主 室井 健一 大平
- 木村喜與治(89) 喪主 木村 一彦 児渡
- 金子 乙女(96) 喪主 金子 茂喜 大里東部
- 熊田 源作(88) 喪主 熊田 金造 大里北部
- 矢部 玲子(85) 喪主 矢部 勝廣 太多郎
- 小山ハルエ(86) 喪主 小山 進 大里南部
- 大河原キミ子(71) 喪主 大河原康孝 高林
- 添田 孝子(87) 喪主 添田 陽一 大里中部

この覧への記載を望まない方は届け出の際に戸籍窓口へ申し出てください。

可燃ごみ指定袋の追加について

現在ご使用いただいている村指定のごみ袋に加え、4月より指定袋を追加いたします。住民のみなさまの、使いやすい方をお選びいただけるようになりました。ごみの出し方については、これまでと同様となりますので、今後とも適切な分別収集にご協力ください。

◆住民福祉課
☎82-21119



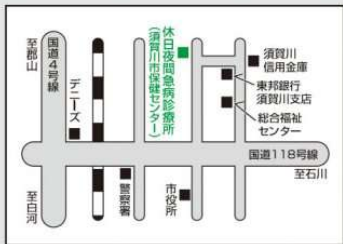
日程	実施地区
4月24日(火)	湯本・芝草地区
4月25日(水)	牧本・広戸地区
4月26日(木)	広戸・大里地区

平成24年度狂犬病予防集合注射の日程は次のとおりです。今年度の狂犬病予防集合注射の日程は次のとおりです。

なお、詳細な時間については、広報3月号又は、くらしの健康カレンダーをご覧ください。狂犬病の予防注射は、法律によって年に1度の実施が義務づけられていますので、必ず実施いただきますようお願いいたします。(集合注射にて実施できない場合は、各動物病院にて実施いただけます。)



須賀川地方休日夜間急病診療所診療のお知らせ



※ 社会保険の方で、中学生以下の場合は、「子ども医療費受給資格証」をお持ちください。
 ※ 当日の担当医等については、☎0248-76-2980へお問い合わせください。
 ※ 診療所の予定は、天栄村HPでも確認できます。
 (http://www.vill.tenei.fukushima.jp/)

#8000をご利用ください!!

夜、お子さんの具合が悪くなったとき、「#8000」にダイヤルすると、相談窓口につながり、症状に合わせたアドバイスを受けられます。(つながらない場合は☎024-521-3790を利用してください)

受付時間・診療時間・診療科目

区分	受付時間	診療時間	診療科目
月曜日～金曜日	19:30～21:45	19:30～22:00	内科・小児科
土曜日	18:30～20:45	18:30～21:00	
休日 (日曜・祝日)	9:00～11:30	9:00～12:00	
	14:00～16:30 18:00～20:30	14:00～17:00 18:00～21:00	

ひとりで悩んでいませんか

「4月の心の健康相談会」

「みんな我慢しているのだから自分も我慢するべきだ」などと考えていませんか?

対人関係、子育て、うつ症状、家族の悩み、こころの治療に関することなど、どんな小さな悩みや不安にも対応します。悩みが大きくなる前にお気軽にご相談ください。

(来所出来ない場合は、訪問も可能です。)

開催日	開催時間・場所	カウンセリング担当
4月12日(木) 26日(木)	午前9時～ 11時30分 (へるすぴあ)	心理カウンセラー たかはし しん 高橋 伸 先生 (女性)

※小グループへの「出前講座」(講話、リラクゼーション方法等)も実施します。

※上記日程で都合が悪い場合は、日程調整も可能です。下記へご相談ください。

一申込み、相談予約は、

☎82-3800(へるすぴあ)まで

4月・5月の 行事予定

今月の納期

納期限
5月1日(火)

- 軽自動車税(全期)
 - 4月分排水処理施設使用料
- 忘れずに納めましょう

4月

2日(月)

- 天栄村消防団辞令交付式
ところ 山村開発センター

4日(水)

- 天栄保育所入所式

6日(金)

- 小・中学校入学式

10日(火)

- 天栄幼稚園入園式
- 湯本保育所入所式

12日(木)

- 定期予防接種(ポリオ)
ところ へるすぴあ

24日(火)

- 狂犬病予防注射(～26日)
日時・場所は広報てんえい3月号・健康カレンダーをご覧ください

25日(水)

- 龍生ダム放水開始

広報に掲載されている写真を無料で差し上げます。
総務課総務係 ☎82-2111

5月13日 湯本に、天栄村に春の訪れを告げる 第30回二岐山山開き

とき 5月13日(日) 午前6時30分受付
場所 二岐山温泉ブナ山荘前駐車場

今年も二岐山山開きの季節になりました。

二岐山は標高1544m、ブナやアスナロの原生林をとおり、雪が残る山頂付近にはアズマシャクナゲやサラサドウダンなど数多くの高山植物が目を楽ませてください。

山頂からは飯豊連峰をはじめ、磐梯山、猪苗代湖、那須高原、眼下には羽鳥湖高原や風車など360度の見事なパノラマが眺望できます。

自然あふれる二岐山登山を楽しみましょう。

◆生涯学習課(文化の森てんえい内) ☎82-2504



4月6日(金)～15日

「春の全国交通安全運動」が実施されます

●スローガン● 「ありがとう 孫から教わる 交通ルール」

4月は、村内で新入生や園児、生徒たちが見受けられる時期です。子どもたちが悲惨な交通事故に遭わないよう、村民全員が交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践しましょう。

また、4月10日には、「交通事故死ゼロを目指す日」が実施されます。県内の交通事故死者の半数は高齢者となっております。

「自分の命は自分で守る」

みなさん一人一人が交通安全を守りましょう。

◆天栄村交通対策協議会・天栄村交通安全母の会(総務課総務係内) ☎82-2111

◎守ろう! 事故にあわない3つの約束

1. 道路をわたるときは、**止まって見て**からわたろう!
2. 道路を歩くときは、**きちんと歩道**を歩こう!
3. 道路では、**絶対に遊ばない!**

わたしたちの村

(3月1日現在 現住人口)

世帯数	1,694 戸(-2)
人口	5,969 人(-16)
男	2,892 人(-5)
女	3,011 人(-11)

☆平成24年度がスタートしました。昨年度は、東日本大震災という未曾有の大災害からの復興・復旧が大きな課題でありました。今年度も引き続き、震災以前の村を取り戻す、さらにはそれ以上の発展を目指し、村全体が一丸となって、頑張っていきたいと思います!

さて、私事ながら、今回の人事異動で、広報てんえいの担当から離れることになりました。平成16年5月号から足かけ8年、長い間大変お世話になりました。

担当が変わっても広報てんえいは続きます。今後ともよろしくお願ひします。(大野)

編集
後記

